



図 3.1: 装置の接続の様子。

3.3 実験

- 課題 1** 拡張パラレル IO ボードに接続したステッピングモータを 1 相励磁回転で回転させなさい(表 3.3)。プログラムは、前回のステッピングモータ制御プログラムの出力ポートアドレスを表 3.1 を参考に修正することでステッピングモータは動きます。
- 課題 2** 課題 1 のプログラムに、LED をすべて点灯させる機能を追加しなさい。
- 課題 3** 右端のスイッチが ON の場合高速回転, OFF の場合は低速回転するプログラムを作りなさい(表 3.4, 3.5)。
- 課題 4** 右端のスイッチを ON にすると時計回りに回転し, OFF の時に反時計回りに回転させるプログラムを作りなさい。
- 課題 5** 一定時間を過ぎるとステッピングモータの回転が止まるプログラムを作成せよ。
- 課題 6** 時間とともにモータの回転が変化する(方向もしくは速度)プログラムを作成せよ。